

ごあいさつ

山主

福田火園

この地に在った小庵をゆずり受け、善光寺と命名したのは今から十五年前のことでした。正にゼロからの出発でした。しかし、み佛のご加護と檀信徒の皆様方のまことに恵まれた出会いと絶大なる御協力御支援、そして御鞭撻を頂戴して今日の盛栄を招来することが出来、感謝感激のほかありません。

釈迦殿の竣工は、宗祖を通して釈尊に還るといふ私の念願のあらわれであり、今後は釈迦殿を拠点とし、釈尊のみ教えを体して布教教化活動の充実に弄精魂の智をもって邁進する所存でございます。

大本山総持寺開祖堂山禪師は、「堂山今生の仏法修行は、この檀越だんのつの信心によつて成就す……この故に、師檀和合して親しく水魚ちかすきの昵ちかすきをなし、来際一如にして骨肉の思いをいたすべし」と示しておられます。これによつても明らかごとく、私の仏道修行、善光寺の歩みは皆様方檀信徒の方々の御信心によつて結実したものであり、今後もまたそうでありますから、寺とお檀家は水魚の交わり、骨肉の至情をもつて堅く結ばれなくてはなりません。私も努力します。精進します。どうぞ檀信徒の皆様、善光寺と共に光明の道を歩み、成寿のよろこびを迎えようではありませんか。

華の香り

あいさつ

黒田大円

4

カラー特集 ■開創十五周年記念式典によせて……………

8

カラー特集 ■開創十五周年記念茶会……………

14

詩 ■釈迦殿を讃える……………

赤間義徳

12

特集 ■開創十五周年記念式典「偉業を讃えて」……………

18

お不動様の御威光を蒙って……………黒田 俊雄

18

シルクロードの仏様もよろこぶ…伊藤喜三郎

19

これ人に遇うなり……………村岡 有尚

23

打つ人も打たれる人ももろともに…東郷 敏

24

講元として……………佐藤達太郎

29

ありがとう……………黒田 武志

30

座談会 ■善光寺〇歳から15歳まで……………

32

彼岸説話 ■追善行の果報……………

58

詩 ■十一面観音によせて……………遠藤太禅

58

編集後記

●表紙絵・題字・カット 伊藤喜三郎

●絵写真 五十嵐千彦